

第6回宇宙開発利用大賞の結果

2024年4月25日
内閣府宇宙開発戦略推進事務局

第6回宇宙開発利用大賞の概要

- 宇宙開発利用の推進に多大な貢献をした優れた成功事例の功績をたたえ、我が国の宇宙開発利用の更なる進展等に寄与することを目的とした表彰制度。第1回は平成25年度(2013年度)に実施
- PRキャラクターとしてVTuber「宇推くりあ」を起用しつつ公募した結果、86件の応募
- 関係府省及びJAXAによる予備選考を経て、有識者で構成される選考委員会(東京大学大学院工学系研究科 中須賀真一教授ほか6名の有識者)で採点した結果、内閣総理大臣賞等の候補を選出
- 表彰式典を令和6年3月12日(火)に日経ホール(千代田区大手町)にて開催

■ 受賞者一覧

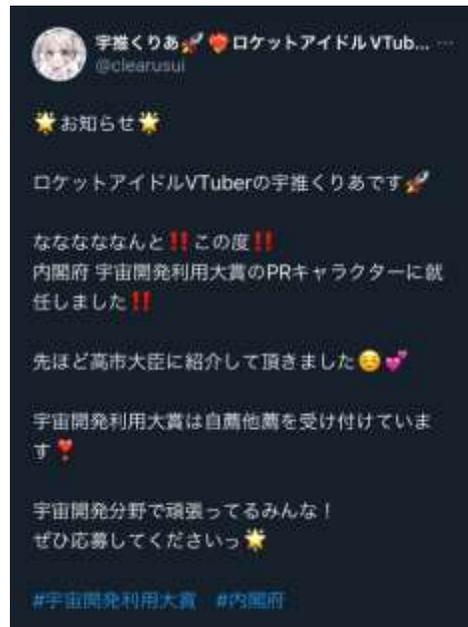
※ 選考の結果、外務大臣賞は「該当なし」となった。

	事例名	受賞者
内閣総理大臣賞	衛星データを活用した土壌分析技術及び農地区画化技術の提供	サグリ(株) 坪井 俊輔
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞	小型SAR衛星コンステレーションによる国内外への事業展開	(株)Synspective 新井 元行
総務大臣賞	宇宙と国産通信技術を用いた森林火災早期検知システムの国際展開	ソニーグループ(株) 木村 学、堀井 昭浩
文部科学大臣賞	高専発の超小型衛星開発を通じた次世代宇宙人材育成の展開	高知工業高等専門学校・客員教授 (名誉教授) 今井 一雅
農林水産大臣賞	衛星×AIを活用した「MiteMiru森林」の提供	(株)パスコ、(株)パスコ 島崎 康信、小谷野 開多
経済産業大臣賞	宇宙ビジネスの全体促進と産業エコシステム形成にむけた取り組み	一般社団法人SPACETIME
国土交通大臣賞	大規模地物変化検出AIによる地理変化や紛争地域の分析活用	(株)Ridge-I 柳原 尚史、市来 和樹、畠山 湧
環境大臣賞	カタール政府環境省への海洋オイル漏れ検知サービス提供	スカパーJSAT(株)平田 大輔 伊藤忠商事株式会社 荒巻 裕史
防衛大臣賞	宇宙状況把握(SSA)システムの開発	宇宙航空研究開発機構 追跡ネットワーク技術センター
JAXA理事長賞	「水」を推進剤とした推進機の軌道上作動成功	(株)Pale Blue 浅川 純
選考委員会特別賞	海と宇宙、測位・センシング・通信技術で前進する漁業を日本から	オーシャンソリューションテクノロジー(株)水上 陽介
	衛星データを活用した漏水リスク管理業務システムの開発・提供	(株)天地人 櫻庭 康人
	超小型探査機による地球一月圏における軌道制御技術の実証	宇宙航空研究開発機構・東京大学 船瀬 龍 東京大学 川端洋輔、EQUULEUS開発・運用チーム

第6回宇宙開発利用大賞のPR

VTuber「宇推くりあ」氏とタイアップし、積極的な広報を展開。

- 内閣府の宇宙開発利用大賞募集告知の「X」投稿(2023年10月13日)は、内閣府「X」アカウント開設以来最高のインプレッション数(298万回)。
- 86件の公募を受付け。



https://x.com/cao_japan/status/1712665178522430



<https://x.com/clearusui/status/171267348414459926>

宇推(うすい) くりあ 氏
2020年10月にデビューした「ロケット工学アイドルVtuber」。YouTubeチャンネルの登録者数は6.4万人、Xのフォロワー数は6.6万人。国内外のロケットの打上げ実況を軸に歌やゲーム配信などの活動を展開。月刊誌(天文系)に多数の記事を執筆。

第6回宇宙開発利用大賞 表彰式の模様

■日時 令和6年3月12日(火)18:30~19:25

■場所 日経ホール(約600人収容) 東京都千代田区大手町1丁目3-7 日本経済新聞社ビル内



(参考) 選考委員会、過去の受賞一覧

第6回宇宙開発利用大賞選考委員会

中須賀 真一	東京大学大学院工学系研究科教授(選考委員長)
青木 英剛	一般社団法人 Space Port Japan 共同創業者/理事、宇宙エバンジェリスト
秋山 文野	サイエンスライター(宇宙開発分野)、文部科学省宇宙開発利用部会臨時委員
小川 尚子	一般社団法人日本経済団体連合会産業技術本部長
神武 直彦	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合代表理事
中西 美和	慶應義塾大学理工学部管理工学科教授
山崎 直子	宇宙飛行士

過去の受賞一覧(第1回～第5回)

【内閣総理大臣賞】

- 第1回:宇宙を利用した漁場探索技術の確立と衛星利用海況情報の提供 / 一般社団法人 漁業情報サービスセンター
- 第2回:全世界デジタル3D地図提供サービス / (株)NTTデータ、一般財団法人 RESTEC
- 第3回:ほどよしプロジェクトによる超小型衛星産業化・国際連携への貢献 / 東京大学 中須賀真一、ほどよしプロジェクトチーム
- 第4回:小型光通信装置SOLISSによる宇宙通信インフラ構築への貢献 / (株)ソニーコンピュータサイエンス研究所 岩本匡平、伊藤大二、JAXA 澤田弘崇
- 第5回:小型SAR衛星コンステレーションによる準リアルタイムデータ提供 / (株)QPS研究所 大西俊輔

【内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞】

- 第1回:準天頂衛星のLEX補強信号を利用した農機ガイダンス・自動走行システム / 日立造船(株) 神崎政之 林稔、北海道大学 野口伸
- 第2回:地球観測衛星データを活用した天候インデックス保険の開発 / 損害保険ジャパン日本興亜(株)、損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント(株)
- 第3回:宇宙の視点から、命を守る～GPSとスマホの山岳地帯での活用～ / (株)ヤママップ 春山慶彦
- 第4回:民間企業単独で開発したロケットとして我が国初の宇宙空間到達 / インターステラテクノロジズ(株)
- 第5回:ELSA-dによるスペースデブリへの接近・捕獲の軌道上実験 / (株)アストロスケール 飯塚清太